

1. 授業の概要(ねらい)

当講義は、修士卒業論文の準備として研究計画書を完成することを目指す。
 まず履修者との相談を重ねて、暫定的な研究テーマを決めておいて、そして修士卒業論文の研究手法・文献資料収集・必要なデータの整理等を学びながら、研究テーマを確定していく。
 経営学演習Ⅱをあわせて1年間を通して研究計画書の研究目的、先行研究、構成、内容概要等を順に追ってまとめていき、最後に研究計画書を完成すること。

2. 授業の到達目標

論文の書き方や文献資料の収集・整理方法を把握するとともに研究計画書を作成できること。

3. 成績評価の方法および基準

発表(60%)と課題提出(40%)に基づいて総合評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

履修者の論文テーマや関心事等に基づき、また論文作成の段階に応じて、教科書及び参考書を指定する。

参考文献

講義内容の進捗に応じて適宜に指定する。

5. 準備学修の内容

指定した参考書や研究文献等をあらかじめ熟読すること。

6. その他履修上の注意事項

出席はもちろんのことであり、授業中において自分の研究や発表だけではなく、ほかの参加者の研究や発表にも積極的に参加すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 修士論文の研究計画書進捗確認
研究テーマの再確認等について
- 【第2回】 関係資料文献の収集・輪読・討論・発表
①研究計画書(研究目的・構成・目次の作成)
- 【第3回】 関係資料文献の収集・輪読・討論・発表
②研究計画書(研究目的・構成・目次の作成)
- 【第4回】 関係資料文献の収集・輪読・討論・発表
③研究計画書(研究目的・構成・目次の作成)
- 【第5回】 関係資料文献の収集・輪読・討論・発表
④研究計画書(研究目的・構成・目次の作成)
- 【第6回】 関係資料文献の収集・輪読・討論・発表
⑤研究計画書(研究計画書ドラフト作成)
- 【第7回】 関係資料文献の収集・輪読・討論・発表
⑥研究計画書(研究計画書ドラフト作成)
- 【第8回】 研究計画書ドラフト発表と討論
確認と修正①
- 【第9回】 研究計画書ドラフト発表と討論
確認と修正②
- 【第10回】 研究計画書ドラフト発表と討論
確認と修正③
- 【第11回】 研究計画書の発表
内容確認等と修正①
- 【第12回】 研究計画書の発表
内容確認等と修正②
- 【第13回】 研究計画書の完成
修士論文について①
- 【第14回】 研究計画書の完成
修士論文について②
- 【第15回】 研究計画書・授業の振り返り
修士論文作成日程等について